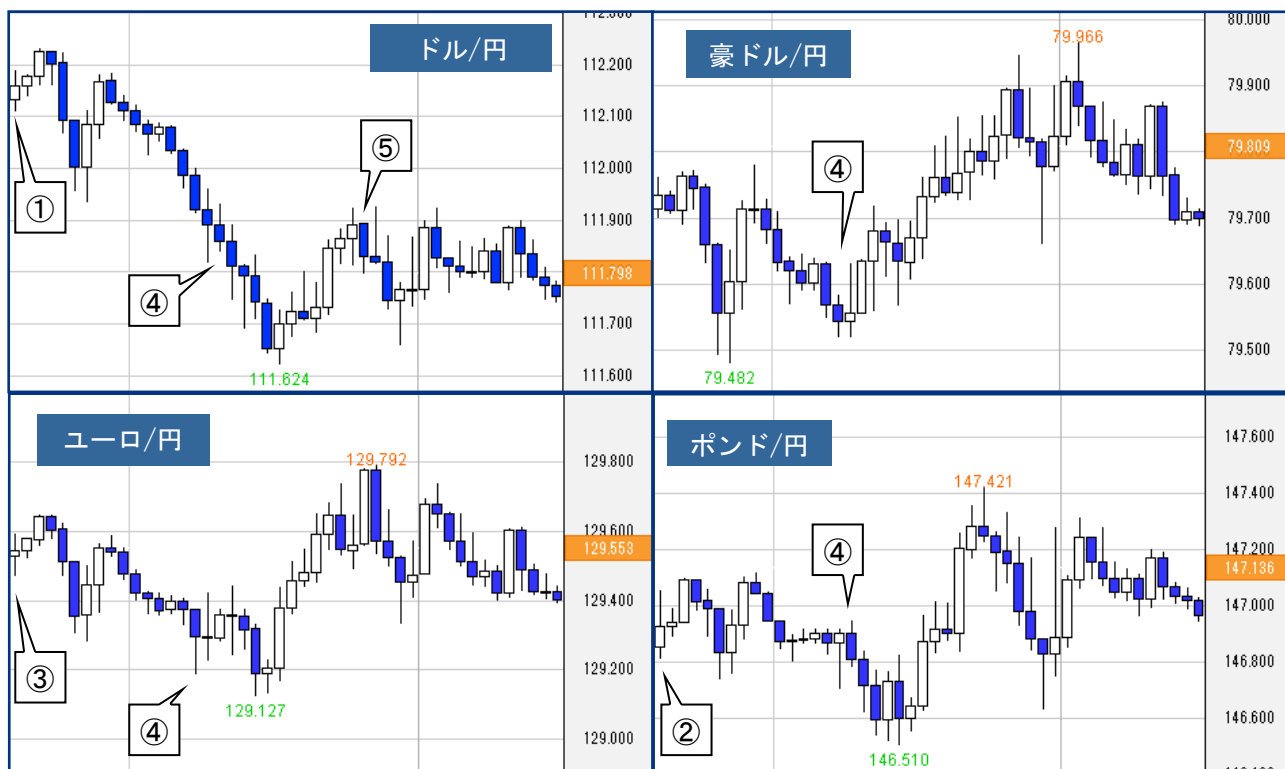


10月16日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、調整継続ムード

### 15日(月)の為替相場



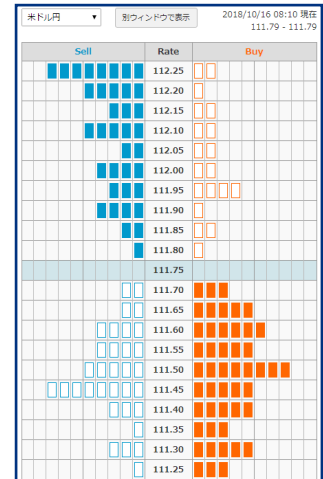
期間 15日(月)午前7時00分～16日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① ムニューシン米財務長官は週末13日、日本と交渉中の物品貿易協定(TAG)に、通貨安誘導を封じるための「為替条項」の付帯を求める考えを示した。取引開始時のドル/円は目立った反応を見せなかったが、日本株が軟調に寄付くとドル売り・円買いが優勢となった。
- ② 英国のラップ欧州連合(EU)離脱=Brexit担当相と、EUのバルニエ首席交渉官が週末14日に急遽会合を開催。しかし、バルニエ氏は協議終了後に「集中協議にもかかわらず、北アイルランドとアイルランドの国境問題を含む一部の重要事項がまだ決着していない」との見解を示した。これを受けて、ポンドは前週末の終値を下回る水準で取引がスタートした。
- ③ 週末14日に独バイエルン州で行われた州議会選挙で、メルケル首相率いるキリスト教民主同盟(CDU)と統一会派を組む同州の地域政党であるキリスト教社会同盟(CSU)が歴史的な大敗を喫した。ただ、結果は織り込み済みとの見方などから、ユーロの反応は限定的であった。
- ④ 日経平均株価が400円を越える下落となった他、上海株も下落幅を1%超に拡大。この流れを引継いで欧州株も軟調に始まると円買いが強まり、ドル/円は9月18日以来の安値となる111.60円台まで下落した。ただ、その後は欧州株が持ち直したためクロス円の反発とともにドル/円も下げ渋った。
- ⑤ 米9月小売売上高は前月比+0.1%と市場予想(+0.6%)を大きく下回った。また、自動車を除いた売上高は予想(+0.4%)に反して前月比-0.1%に落ち込んだ。もっとも、内訳で外食が大幅に落ち込んだ点などから、米東部を襲ったハリケーン「フローレンス」の影響が出たとの見方が強く、ドルの反応は限られた。

15日(月)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22271.3 ▼423.36	5837.100 ▼58.571	2568.098 ▼38.815	7029.22 △33.31	11614.16 △90.35
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25250.55 ▼89.44	0.1440% ▼0.0060	2.692% ▼0.058	1.610% ▼0.023	0.503% △0.005
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8550% △0.0022	3.1557% ▼0.0056	71.78 △0.44	1230.30 △8.30	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.300-112.300	128.800-130.100	79.300-80.300	146.400-147.800

【ドル/円】

昨日のドル/円は112円台を維持できずに反落。欧州市場序盤には一時111.60円台まで下落して、ほぼ1カ月ぶりの安値を付ける場面もあった。日米物品貿易協定(TAG)への為替条項付帯に関する不透明感や、サウジアラビアのジャーナリスト失踪問題をめぐる情勢緊迫化など、「喫緊の大問題ではないが、今後リスクイベントとなり得る」気がかりな問題が市場心理を圧迫しているようだ。

ドル/円は、足元で下値支持となっていた50日移動平均線が通る111.80円台を下抜けており、調整継続ムードが漂う。112円台を早めに回復できなければ、日足一目均衡表の雲上限やボリンジャーバンド-2シグマが位置する111.30-40円台をメドに下値を探る展開となりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/16(火)	10:30		(中国)9月生産者物価指数(前年比)	+4.1%	+3.5%
	10:30	○	(中国)9月消費者物価指数(前年比)	+2.3%	+2.5%
	17:30		(英)9月失業保険申請件数	0.87万件	—
	17:30		(英)9月失業率	2.6%	—
	17:30	○	(英)6-8月失業率(ILO方式)	4.0%	4.0%
	17:30	◎	(英)6-8月週平均賃金(前年比)	+2.6%	+2.6%
	18:00		(ユーロ圏)8月貿易収支	+176億EUR	—
	18:00	◎	(独)10月ZEW景況感調査	-10.6	-12.0
	18:00		(ユーロ圏)10月ZEW景況感調査	-7.2	—
	22:15	◎	(米)9月鉱工業生産(前月比)	+0.4%	+0.2%
	22:15		(米)9月設備稼働率	+78.1%	+78.2%
	23:00		(米)8月JOLT求人件数	693.9万件	690.0万件
	29:00		(米)8月対米証券投資(短期債除く)	+748億USD	—
	29:15		(米)デイリー・サンフランシスコ連銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。